

高等学校 令和7年度

教科 国語

科目 古典探究

教科：国語 科目：古典探究

単位数：2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：『高等学校 精選古典探究』（第一学習社）

教科 国語 の目標 言語活動を通して、人間性豊かで、互いの人格を尊重し、国語で他者に表現する資質・能力を育成することを目指す。

【知識及び技能】変化の激しいこれからの社会で対応できるような国語の知識や技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】他者を尊重し、他者とのかかわりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言語の持つ価値への認識を深めるとともに、自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな人間を育てる。

科目 古典探究 の目標： 古典作品にふれ、先人の物の見方、考え方を身に付ける。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増やすことを通して、五感を磨き語彙を豊かにする。	論理的に考える力や共感したりする力を伸ばし、古典を通して先人のものの見方、感じ方、考え方を他者とのかかわりを通し、自身の思いや考え方を広げたり、伝えたりできるようにする。	言葉への認識を深め、言葉によって自己の考えを形成したり新しい考えを生み出したりすることや、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			経・聞	書	読					
1 学 期	単元：十訓抄「祭主三位輔親の侍ひ、鶯を召しとどむること」 【知識及び技能】 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・作品や文章、時代背景についての理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・古典の作品や文章尾を読み、自分の物の見方や考え方を深め、伝えたりできるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・古典文学に触れ、先人の物の見方・考え方を認識し他者との交流で積極的に取り組む姿勢を養う。	【指導事項】 ・作品を読み古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に指導する。 【教材】 ・第一学習社「精選 古典探究」 【一人1台端末の活用 等】 ・意味調べなど			○	【知識及び技能】 ・小テストや定期考査の知識、技能に関する設問の得点率で評価する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・授業内外におけるワークシートや課題の記述内容、定期考査の思考力、判断力、表現力に関する設問の得点率で評価する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・発言回数や提出物の有無その内容、ワーク、グループ活動における態度などを総合的に判断し評価する。	○	○	○	30
	単元：大鏡「弓争ひ」 【知識及び技能】 ・古典特有の文法・表現に注意し作品を読み深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・歴史物語という、実際に取材した物語を読み、宮中を中心とする権力者たちの活計性を作品を通して深く理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・古典での常識は現代とは全く異なる意味合いをもつということに対し想像力を膨らませ積極的に受け入れることができるようにする。	【指導事項】 ・宮中の権力抗争や時代背景・基本的な教養をメインに学習を深める。 【教材】 ・第一学習社「精選 古典探究」 【一人1台端末の活用 等】 ・意味調べなど			○	【知識及び技能】 ・小テストや定期考査の知識、技能に関する設問の得点率で評価する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・授業内外におけるワークシートや課題の記述内容、定期考査の思考力、判断力、表現力に関する設問の得点率で評価する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・発言回数や提出物の有無その内容、ワーク、グループ活動における態度などを総合的に判断し評価する。	○	○	○	
	単元：売鬼 【知識及び技能】 ・語句の意味、句形を理解し作品を読み深めることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・一般的なイメージとは異なる幽霊についての話を読み、古代人の超常的な存在に対する見方について触れる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・自己や他者と関わりを持ちながら、超常的な存在について自分なりの答えをもとうとすることをできるようにする。	【指導事項】 ・一般的なイメージとは異なった幽霊の存在に注意して、構成や展開、内容を的確に指導する。 【教材】 ・第一学習社「精選 古典探究」 【一人1台端末の活用 等】 ・意味調べなど			○	【知識及び技能】 ・小テストや定期考査の知識、技能に関する設問の得点率で評価する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・授業内外におけるワークシートや課題の記述内容、定期考査の思考力、判断力、表現力に関する設問の得点率で評価する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・発言回数や提出物の有無その内容、ワーク、グループ活動における態度などを総合的に判断し評価する。	○	○	○	
	単元：大鏡「菅原道真の左遷」 【知識及び技能】 ・読解のために基本的な敬語・単語の意味を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・歴史物語に残る偉人たちの姿に触れる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・現代に残された人々のイメージと比べながら、作品を読み深める態度をもつことができるようにする。	【指導事項】 ・歴史物語を読んで、様々な思想や感情を的確に捉え、生徒自身の感性を豊かにできるように指導する。 【教材】 ・第一学習社「精選 古典探究」 【一人1台端末の活用 等】 ・意味調べなど			○	【知識及び技能】 ・小テストや定期考査の知識、技能に関する設問の得点率で評価する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・授業内外におけるワークシートや課題の記述内容、定期考査の思考力、判断力、表現力に関する設問の得点率で評価する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・発言回数や提出物の有無その内容、ワーク、グループ活動における態度などを総合的に判断し評価する。	○	○	○	
	定期考査（中間・期末）						○	○		
	単元：源氏物語「若紫」 【知識及び技能】 ・文や文の組み立て、語句の意味、用法及び表記の仕方などを理解し、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・本文の内容を理解し、時代背景や古典の基礎知識などを中心に現代につながる感性を豊かにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・本文の内容を自ら読み取り、考えたことを他者との交流で伝え合うことができる。	【指導事項】 ・物語を読み古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に指導する。 【教材】 ・第一学習社「精選 古典探究」 【一人1台端末の活用 等】 ・意味調べなど			○	【知識及び技能】 ・小テストや定期考査の知識、技能に関する設問の得点率で評価する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・授業内外におけるワークシートや課題の記述内容、定期考査の思考力、判断力、表現力に関する設問の得点率で評価する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・発言回数や提出物の有無その内容、ワーク、グループ活動における態度などを総合的に判断し評価する。	○	○	○	

2 学 期	単元：無名草子「清少納言」「紫式部」 【知識及び技能】 ・語句の意味、用法及び表記の仕方などを理解し、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・本文の内容を理解し、当時の名高い作家たちが200年後の時代でどのように評価されているのか考える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・本文の内容を自ら読み取り、考えたことを他者との交流で伝え合い、自身の評言を書くことができる。	【指導事項】 ・物語を読み古典特有の表現に注意して、「清少納言」や「紫式部」がどのように評言されているのかを的確に指導する。 【教材】 ・第一学習社「精選 古典探求」 【一人1台端末の活用 等】 ・意味調べなど				【知識及び技能】 ・小テストや定期考査の知識、技能に関する設問の得点率で評価する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・授業内外におけるワークシートや課題の記述内容、定期考査の思考力、判断力、表現力に関する設問の得点率で評価する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・発言回数や提出物の有無その内容、ワーク、グループ活動における態度などを総合的に判断し評価する。	○	○	○	32
	単元：伊勢物語「渚の院」 【知識及び技能】 ・内容や心情、情景などを読み取ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・内容を整理・理解し、他者との交流で伝え合うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・自ら作品について考え、得た知識を正しく使うことができる。	【指導事項】 ・構成や展開、内容を的確に指導する。 【教材】 ・第一学習社「精選 古典探求」 【一人1台端末の活用 等】 ・意味調べなど				【知識及び技能】 ・小テストや定期考査の知識、技能に関する設問の得点率で評価する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・授業内外におけるワークシートや課題の記述内容、定期考査の思考力、判断力、表現力に関する設問の得点率で評価する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・発言回数や提出物の有無その内容、ワーク、グループ活動における態度などを総合的に判断し評価する。	○	○	○	
	定期考査（中間・期末）						○	○		
3 学 期	単元：平家物語「能登殿の最期」 【知識及び技能】 ・語句の意味、句形を理解し作品を読み深めることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品を読み、内容を整理し他者との交流で伝え合うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品を読み、当時の時代背景を理解し自身の生活に必要な知識として身に付けることができる。	【指導事項】 ・登場人物の行動と、それを支える思想や歴史的背景を理解させ、考えを深めさせる。 【教材】 ・第一学習社「精選 古典探究」 ・東京書籍「新精選 古典文法」 ・浜島書店「新訂版 最新国語便覧」 【一人1台端末の活用 等】 ・意味調べなど				【知識及び技能】 ・小テストや定期考査の知識、技能に関する設問の得点率で評価する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・授業内外におけるワークシートや課題の記述内容、定期考査の思考力、判断力、表現力に関する設問の得点率で評価する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・発言回数や提出物の有無その内容、ワーク、グループ活動における態度などを総合的に判断し評価する。	○	○	○	8
	定期考査						○	○		
合計										70